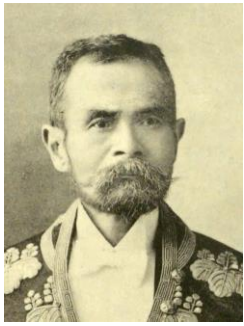
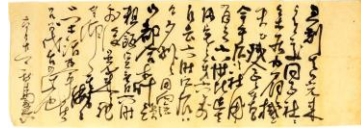


ごめんね。ありがとう。展



杉田定一

不在だったのでお暇したら・・・
あとからお詫びと夕食ご招待の手紙が！



せっかく来てくれたのに・・・



新島襄

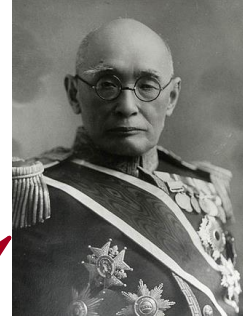


松平康荘

地震の被災者へ救助金を送ったら・・・
知事から感謝状が！



罹災者への救助金を・・・



牧野伸顕



松平茂昭



堺町御門を長州藩の
攻撃から守ったら・・・
禁裏御守衛総督から
感状が！

堺町御門を守ってくれて・・・



一橋慶喜



一橋慶喜 松平茂昭



長州藩総攻撃の準備を
進めていたら・・・
交渉がまとまって謝罪状が！
左：謝罪状（写）
右：添状（写）

京都に攻め込んで・・・



毛利定弘 毛利敬親

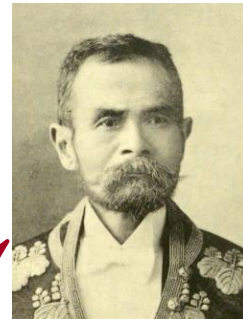


矢尾鼎三

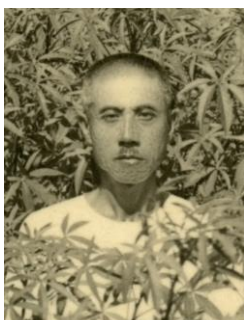
わかめを送ったら・・・
好物で毎日食べてるというお礼状が！



若芽沢山ご寄贈くださり・・・

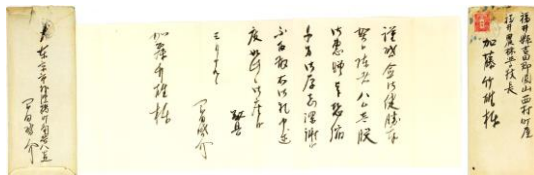


杉田定一



加藤竹雄

ハムを送ったら・・・お礼状が！



ハム壹股ご惠贈くださり・・・



岡田啓介

	展示資料（年月日／資料名／資料群名）	資料群番号-資料番号 （複製本番号（ページ始））
展示ケース1「ごめんね。」		
勝手に馬草を刈り取って・・・ （横枕村→下荒井村）	1878年（明治11）9月18日 「謝罪之証（まぐさ刈取）」 野尻喜平治家文書（当館蔵）	I0076-00544 (I1757 (46))
田んぼを勘違いして・・・ （田主→隣の田主）	1875年（明治8）10月22日 「始末書を以奉申上候（松田三左衛門取持の三ツ鍬四艇奪取一件）」 松田三左衛門家文書（当館蔵）	A0169-02210 (A3671 (69))
せっかく来てくれたのに・・・ （新島襄→杉田定一）	（年未詳）6月21日 「（来訪の際の不在を詫び、夕食への招待状）」 池内啓収集（杉田家旧蔵）文書（当館蔵）	A0174-00121 (A3941 (60))
稲を盗んで・・・ （盗人→野間村）	1676年（延宝4）9月17日 「相渡シ申一札之事（稲ぬすみ取二付証文）」 小島家文書（福井大学附属図書館蔵）	（なし）
お酒を呑みすぎて・・・ （従弟→福井藩）	（年未詳）9月16日 「口上之覚（従弟不心得二付遠慮願）」 土屋豊孝家文書（当館寄託）	C0044-01084 (C1232 (18))
京都に攻め込んで・・・ （毛利敬親・定弘→幕府）	1864年（元治元） 「毛利大膳父子并未藩吉川監物より謝罪状写」 松平文庫（福井県立図書館保管）	A0143-21006 (1006 (仮215)) (W664 (23))
堺町御門を守ってくれて・・・ （一橋慶喜→松平茂昭）	1864年（元治元） 「堺町御門守衛二付徳川慶喜感状」 松平文庫（福井県立図書館保管）	A0143-20995 (995 (仮511)) (なし)
展示ケース2「ありがとう。」		
白綿をお施しくださり・・・ （教如→廿二日講）	（年未詳）12月2日 「（本願寺教如書状、従講中白綿一貫二百目請取候、有難覚候）」 矢尾真雄家文書（当館蔵）	C0065-00722 (C2536 (1))
図書をご寄贈くださり・・・ （福井県立図書館→図書寄贈者）	1959年（昭和34）11月6日 「（図書寄贈お礼、ハガキ）」 山内秋郎家文書（当館蔵）	X0142-00738 (X2793 (46))
やっぱりお母さんはいい・・・ （藤野恒弥→母）	1928年（昭和3）8月1～31日・1929年（昭和4）8月1～22日 「休暇日記」 藤野徹九郎家文書（当館寄託）	C0125-00084 (C1443 (1))
言うことをきかなくて・・・ （藤野竜弥→父母）	（年未詳）12月28日～1月4日 「（絵日記）」 藤野徹九郎家文書（当館寄託）	C0125-00085 (C1444 (1))
罹災者への救助金を・・・ （牧野伸顕→松平茂昭）	1891年（明治24）11月5日 「（罹災救助金二付謝状）」 松平文庫（福井県立図書館保管）	A0143-00601 (A4126 (12))
素麺一折ご恵贈くださり・・・ （佐久間象山→活文禪師）	（年未詳） 「（素麺恵贈二付礼状）（軸装）」 宮崎長円家文書（当館蔵）	A0180-00020-001 A4306 (79))
若芽沢山ご寄贈くださり・・・ （杉田定一→矢尾鼎三）	1910年（明治43）6月13日 「（名産若芽寄贈、好物二而毎日相嗜み申候、書簡）」 矢尾真雄家文書（当館蔵）	C0065-00348 (C2511 (10))
ハム壱股ご恵贈くださり・・・ （岡田啓介→加藤竹雄）	（年未詳）3月19日 「（ハム1股受領二付礼状）」 加藤竹雄家文書（当館蔵）	A0052-01399 (A3818 (80))